



2025年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年3月14日

上場会社名 株式会社オービス 上場取引所 東
コード番号 7827 URL <https://www.orvis.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中浜 勇治
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 井上 清輝 TEL 084-934-2621
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年10月期第1四半期の連結業績（2024年11月1日～2025年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年10月期第1四半期	2,752	—	118	—	115	—	61	—
2024年10月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2025年10月期第1四半期 48百万円 (—%) 2024年10月期第1四半期 ー百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年10月期第1四半期	34.73	—
2024年10月期第1四半期	—	—

(注) 2024年10月期第2四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2024年10月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年10月期第1四半期	12,994	5,337	41.1
2024年10月期	12,460	5,407	43.4

(参考) 自己資本 2025年10月期第1四半期 5,337百万円 2024年10月期 5,407百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年10月期	—	0.00	—	67.00	67.00
2025年10月期	—	—	—	—	—
2025年10月期（予想）	—	0.00	—	57.00	57.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年10月期の連結業績予想（2024年11月1日～2025年10月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	6,824	15.5	362	18.9	353	13.7	244	△3.9	138.33
通期	12,853	12.3	600	3.5	580	0.4	399	△8.2	225.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年10月期1Q	1,767,104株	2024年10月期	1,767,104株
② 期末自己株式数	2025年10月期1Q	1,337株	2024年10月期	1,337株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年10月期1Q	1,765,767株	2024年10月期1Q	1,759,450株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき算定した見通しであり、今後の経済情勢の変化及び様々な要因によって、実際の業績は予想値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定等につきましては、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。なお、2024年10月期第2四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っていません。

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2024年11月1日～2025年1月31日)のわが国経済は、雇用・所得環境の改善や企業の設備投資が持ち直し、景気は緩やかな回復傾向が見られるものの、米国の政策動向や米中の対立による半導体輸出管理規制強化及びウクライナ・中東情勢の地政学リスクの高まり等、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、2023年10月期～2027年10月期を対象期間とするグループ中期経営方針「NEXT STEP 10」の折り返し地点を迎える中、2024年3月に子会社化した寿鉄工株式会社(ハウス・エコ事業)において、Hグレードを保有する鉄骨製作工場としての技術力を活かし、従前の当社グループでは取引のない顧客層を獲得する等、グループ入り直後から事業シナジーを創出することができました。また、同社では生産能力向上を目的とした大型溶接ロボットの発注を行う等、将来の収益力増強に向けた事業基盤の強化を図ってまいりました。

その結果、売上高は27億52百万円、営業利益は1億18百万円、経常利益は1億15百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は61百万円となりました。

これにより、純資産は前連結会計年度末の54億7百万円から53億37百万円となり、自己資本比率は43.4%から41.1%となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。営業損益につきましては、全社費用等配分前で記載しております。

(木材事業)

梱包用材等の業界におきましては、米国の関税政策を懸念した駆け込み需要が一時的に発生したものの、業界全体としては長期にわたる中国経済の低迷により、依然として厳しい受注環境が続いております。

このような環境のもと、物流の2024年問題を端緒とした運送コストの上昇があったものの、船舶運賃や為替動向等に大きく左右される外国産材から、価格の安定している国産材への切り替えが加速いたしました。これを受けて国産杉の生産比率を高めて対応するなど、梱包マーケットが低迷を続ける中、フル生産に近い受注量を確保いたしました。

その結果、売上高は18億72百万円、営業利益は1億10百万円となりました。

(ハウス・エコ事業)

建設業界におきましては、公共投資はインフラ整備を中心として堅調に推移し、民間の設備投資についても回復傾向が見られるものの、建設資材の価格高騰や労働者賃金の上昇及び労働者不足の問題等により、厳しい事業環境が続いております。

このような環境のもと、各専門分野を持つグループ会社がそれぞれの強みを活かして協業することにより、対応できる施工範囲が広がるとともに、安定した利益確保のため、資材価格や外注費の高騰に対しては販売価格への転嫁を進めてまいりました。また、引き続き徹底した原価管理によって利益率の改善に重点を置きつつ、子会社と協業し大型物件の獲得に向けて営業活動を強化してまいりました。

その結果、売上高は7億12百万円、営業利益は38百万円となりました。

(太陽光発電売電事業)

太陽光発電設備の減価償却負担は減少したものの、発電量は天候不順の影響により低調に推移いたしました。

なお、現在3県15ヶ所の太陽光発電所を運営し、総発電容量は約13メガワットとなっております。

その結果、売上高は77百万円、営業利益は41百万円となりました。

(ライフクリエイト事業)

ゴルフ場業界におきましては、新型コロナウイルス感染症からの行動制限緩和に伴う他レジャーへの移行・分散が進んでおります。また、プレイヤーの高齢化に伴う競技人口の減少により、ゴルフ場間の低価格料金による集客競争が一層激化する等、厳しい事業環境が続いております。

このような環境のもと、引き続きコース管理の充実に努めるとともに、EV充電器の設置やクラブハウス内照明設備の取り替えを行う等、お客様の利便性の向上を図ってまいりました。

その結果、売上高は89百万円、営業利益は5百万円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末と比較して5億34百万円増加し129億94百万円となりました。その主な要因は現金及び預金が4億42百万円、仕掛品が2億94百万円、その他(流動資産)が1億88百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が1億53百万円、リース未収入金が1億2百万円、原材料及び貯蔵品が2億76百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末と比較して6億4百万円増加し76億56百万円となりました。その主な要因は工事未払金が1億20百万円、短期借入金が2億円、長期借入金が4億86百万円それぞれ増加し、支払手形及び買掛金が88百万円、未払法人税等が97百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末と比較して70百万円減少し53億37百万円となりました。その主な要因は利益剰余金が56百万円、その他有価証券評価差額金が10百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年10月期の連結業績予想につきましては、2024年12月13日の「2024年10月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表した業績予想値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	875,548	1,317,838
受取手形及び売掛金	1,363,875	1,210,048
電子記録債権	467,200	497,951
完成工事未収入金及び契約資産	466,271	652,834
リース未収入金	2,076,549	1,974,494
商品及び製品	122,819	135,357
仕掛品	88,579	382,891
未成工事支出金	104,713	224,945
原材料及び貯蔵品	722,669	446,330
その他	87,304	275,479
流動資産合計	6,375,531	7,118,171
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,198,211	1,176,441
機械装置及び運搬具(純額)	1,392,457	1,285,212
土地	2,994,429	2,970,173
その他(純額)	170,476	162,521
有形固定資産合計	5,755,575	5,594,349
無形固定資産		
のれん	10,444	9,698
その他	20,447	18,702
無形固定資産合計	30,891	28,401
投資その他の資産		
投資有価証券	188,658	172,439
その他	111,191	82,660
貸倒引当金	△1,820	△1,666
投資その他の資産合計	298,030	253,434
固定資産合計	6,084,496	5,876,184
資産合計	12,460,028	12,994,355

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	652,476	564,159
工事未払金	369,977	490,894
短期借入金	—	200,000
1年内返済予定の長期借入金	1,040,807	1,048,619
未払法人税等	111,820	14,295
賞与引当金	127,977	60,485
完成工事補償引当金	1,314	1,248
その他	675,670	713,738
流動負債合計	2,980,044	3,093,441
固定負債		
長期借入金	3,725,820	4,212,087
退職給付に係る負債	154,142	157,702
資産除去債務	9,785	9,853
その他	182,534	183,734
固定負債合計	4,072,282	4,563,376
負債合計	7,052,326	7,656,818
純資産の部		
株主資本		
資本金	703,974	703,974
資本剰余金	531,974	531,974
利益剰余金	4,092,442	4,035,455
自己株式	△1,301	△1,301
株主資本合計	5,327,090	5,270,103
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	77,637	67,434
繰延ヘッジ損益	2,973	—
その他の包括利益累計額合計	80,611	67,434
純資産合計	5,407,701	5,337,537
負債純資産合計	12,460,028	12,994,355

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)
売上高	2,752,649
売上原価	2,226,315
売上総利益	526,334
販売費及び一般管理費	407,503
営業利益	118,830
営業外収益	
受取利息	0
受取配当金	1,060
作業屑等売却代	1,417
受取賃貸料	1,200
雑収入	509
営業外収益合計	4,188
営業外費用	
支払利息	7,436
雑損失	170
営業外費用合計	7,606
経常利益	115,412
特別利益	
投資有価証券売却益	9,833
特別利益合計	9,833
特別損失	
固定資産売却損	19,810
特別損失合計	19,810
税金等調整前四半期純利益	105,435
法人税、住民税及び事業税	9,931
法人税等調整額	34,184
法人税等合計	44,115
四半期純利益	61,319
親会社株主に帰属する四半期純利益	61,319

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)
四半期純利益	61,319
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△10,203
繰延ヘッジ損益	△2,973
その他の包括利益合計	△13,177
四半期包括利益	48,142
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	48,142

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自2024年11月1日至2025年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	木材事業	ハウス・エコ事業	太陽光発電 売電事業	ライフ クリエイト 事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	1,872,894	712,768	77,936	89,050	2,752,649
セグメント間の内部売上高 又は振替高	130	—	—	—	130
計	1,873,024	712,768	77,936	89,050	2,752,780
セグメント利益	110,468	38,932	41,442	5,182	196,025

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度において、賃貸用不動産2棟の譲渡を行い、不動産事業から撤退したことに伴い、当第1四半期連結会計期間より「不動産事業」の区分を廃止しております。

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	196,025
セグメント間取引消去	△130
全社費用(注)	△77,063
四半期連結損益計算書の営業利益	118,830

(注) 全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)
減価償却費	150,547千円
のれんの償却額	746千円